



問4 貴団体では、次にあげるような水害に備えるための訓練（水防訓練）のうち、どれを実施していますか。国・県・市区主催の訓練への参加ないしは貴団体主催で実施している訓練を、すべてに○をしてください。

1. 情報伝達機器を操作する訓練
2. 河川や被害情報などの収集・分析訓練
3. 高い建物や避難場所に住民が避難する訓練
4. 住民による土のう作り
5. 浸水地区に取り残された住民を救助する訓練
6. ボートを使って人や物資などを搬送する訓練
7. 避難所での避難生活を想定した訓練
8. 炊き出し訓練
9. 応急救護訓練
10. 身体の弱い人やお年寄りを介護する訓練
11. 水害を想定した机上訓練や図上演習
12. その他（）
13. 以上のようなことは、ひとつもしていない

問5 最近行った水害に備えるための訓練（水防訓練）には、地区住民のうち、どれくらいの方が参加しましたか。国・県・市区、貴団体主催の訓練のいずれでも構いません。ひとつ○をしてください。

1. ほとんど全員が参加している
2. かなりの人が参加している
3. 約半分の人が参加している
4. 住民の参加者は半分に満たない
5. 参加者はほとんど役員だけ
6. 水防訓練は実施していない

問6 長雨が続きたり、雨が強まったりして水害の危険が高まったとき、貴団体ではどのようなことをしますか。これまでの経験から、あてはまるものをいくつでも○をしてください。

1. 水害の危険がある地区や溪流、川、堤防、下水溝・管などを見回る
2. 気象情報に注意を払う
3. 市・区役所と連絡を取りあう
4. 役員同士で連絡を取りあう
5. 消防署に警戒するよう依頼し、連絡を取りあう
6. 危険だと判断すると、自主的に役員等が参集する
7. 上流や下流にあたる地区の雨量や川の水位の情報を集める
8. 危険があるところに、土のうを積んだり、補修などをする
9. 大切な物を高いところに移動する
10. 浸水が発生する可能性がある地区の住民の安否確認や、注意の呼びかけをする
11. 身体の弱い人や高齢者に注意を呼びかけたり、場合によっては避難誘導する
12. その他（ ）
13. 以上のようなことは、まったくしていない

問7 貴団体が、自主的に洪水による浸水の危険がある地区の人に避難を呼びかけた場合、どのくらいの人が避難に応じてくれると思いますか。ひとつ○をしてください。

1. ほとんど全員が避難してくれるだろう
2. かなりの人が避難してくれるだろう
3. 半分くらいは避難してくれるだろう
4. 避難する人は少ないだろう
5. ほとんどの人が避難してくれないだろう
6. その他（ ）

